



## 第3回光明祭 11/1(金)・2(土)開催迫る!

光明祭はS・B両部門を有する学園としての良さを発揮できる場です。両部門児童・生徒の代表が実行委員会の運営を通して企画・進行や協力の仕方を学びます。当日は各部門、各学年等のチームワークを発揮して個性あふれる発表が各所で続きます。ぜひ御覧ください。

併せて図工・美術等の学習成果である作品展示にも御注目ください。今回も舞台発表と同様に作品展示にもスポットライトを!～概略を以下に説明します。

### 光明祭での展示表彰の意義◆とステップ①～⑥

◆舞台発表への参加が難しいお子さんも含めて、全学園生が日頃の学習で創意工夫して作り上げた作品に光を当て、その努力や光る個性を讃え、そこに至るプロセスを分かち合うとともに、全学園生の励みとしていきます。両部門、本校・分教室、通学籍・訪問籍(在宅・病院)いずれの学園生も本校の大切な一人です。各々が有する個性や努力を皆の前で紹介する良い機会とすることを本校の伝統としていきます。

- ①前日午後までに廊下・壁面等に展示した全作品を「光明祭展示表彰」へエントリーします。
- ②審査専門員(図工・美術科担当)が部門・学部別に1次審査し、入選作品に入選シールを貼ります。
- ③最終審査では、PTA両会長等も加えた審査委員会を開き、展示中に入選作品の中から、部門別の金賞や銀賞に該当する作品を審査・決定します。
- ④後日、入選作品集を全学園生に配布します。
- ⑤後日、入選作品を特集した「光美展」を開催します。
- ⑥学期末の終業式で入選者に表彰状を贈り讃えます。

### B:10/17(木)B分教室で恒例「そよ風ライブ」

病院関係者と保護者・御家族が100名近く参加されたライブショーの詳細は次ページを御覧ください。■そよ風分教室の足跡を御紹介■ 1965-日本初の子供専門「国立小児病院」が診察開始。/1972-昭和天皇在位50周年記念事業として拡充決定。/当時は、入院児

童に看護師さんが学習時間を設け勉強を支援。また中高生はカルテを書く医師の横に座って自習しながら、医師から解き方等を教わる。/1986-光明養護学校から教員派遣による病院訪問教育の開始/1992-院内に教室を確保し光明養護学校病院内学級を設置。在籍保護者から募った名称「そよかぜ学級」の下、専任教員配置。/2002-小児病院を閉院、現在の地に国立成育医療研究センターが発足し、病院機能と分教室が同時移転。その後、砧公園への本校スクールバスでの遠足やそよ風ライブなどの学習充実が病院の協力により図られ現在に至っています。

### ニュース! B部門本校チームが全国大会へ!

初の全国病弱特別支援学校対象「第1回ロボットプログラミング選手権」関東甲信越地区大会が10/18に横浜で開催されました。この大会は全国病弱校長会の加盟校全73校に在籍の児童・生徒を対象に、事前に自分達が授業の中で作り上げたプログラミングを大会に送信し、そのデータでロボット同士を相撲させ、普段は会えない全国の療養中や病弱の児童・生徒と時間と場を共有することで「学ぶ楽しさ」「人と繋がる達成感と自己有用感」を味わい、広い視野と広がる可能性を体感させることを目的としています。地区トーナメント大会の結果です!(1校2チームが出場可)

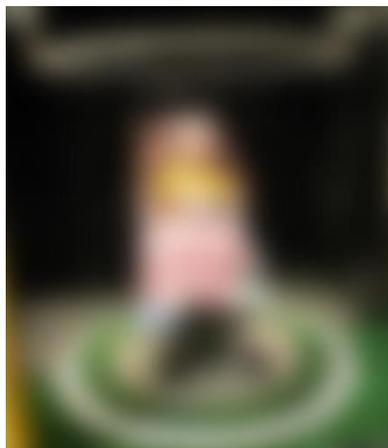
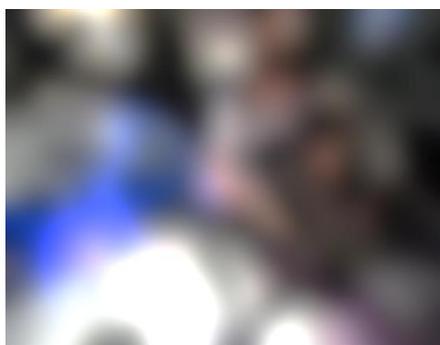
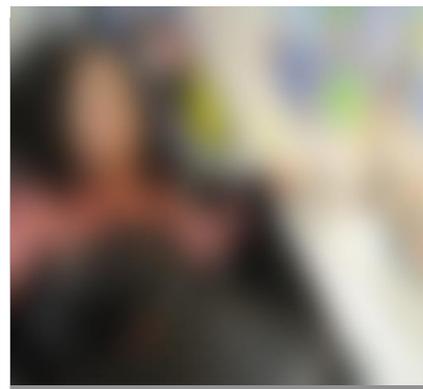
神奈川県立横浜南養護Bチーム ○2-1 ●光明Bチーム  
※分教室編成のBチームは惜敗し残念敗退しました。

千葉県立四街道特支Aチーム ●1-3 ○光明Aチーム  
神奈川県立秦野養護チーム ●1-2 ○光明Aチーム  
埼玉県立蓮田特支Aチーム ○2-1 ●光明Aチーム  
※よって本校B部門で編成のAチームは全国大会出場決定です!おめでとう、目指せ全国優勝!!

◆全国大会は令和2年1/24(金)に神奈川県立こども医療センター講堂会場で!! 対戦や表彰等の様子はweb会議システム等で参加校へ配信されます。一緒に応援しましょう!  
校長 田村 康二郎

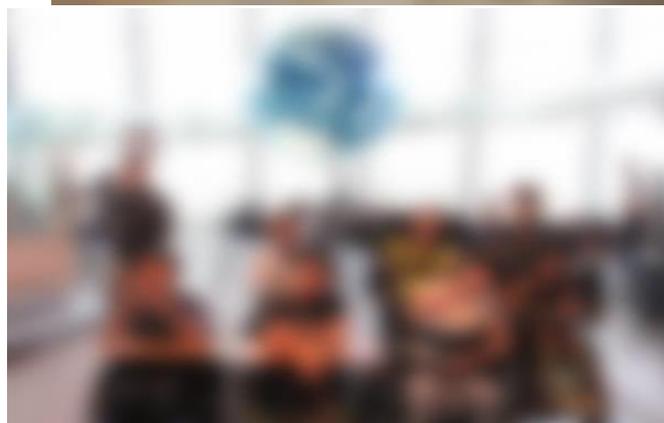
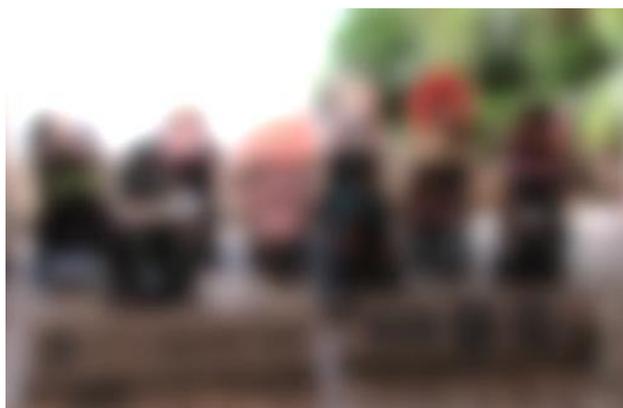
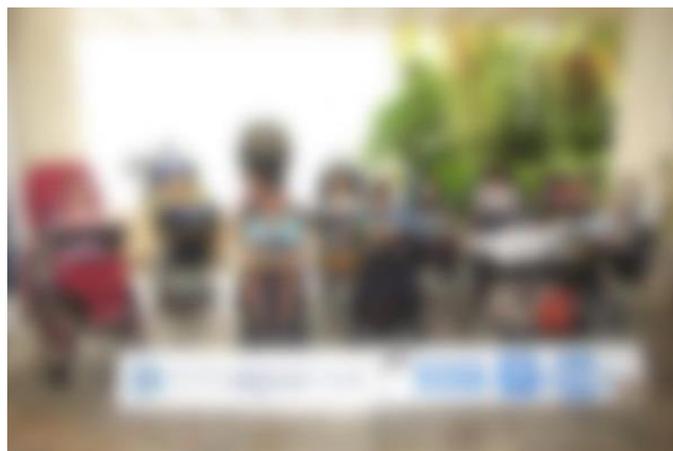
## S 部門 小学部 6 年生 修学旅行

9月26日(木)、S部門小学部6年生は9人全員で科学技術館へ修学旅行に行ってきました。まずは、楽しみにしていた大きなシャボン玉!事前学習で小さなシャボン玉は体験しましたが、大きなシャボン玉は初めてでみんなワクワク、ドキドキ。「1、2、3」の掛け声でシャボン玉の中へ…。驚いて目をつぶってしまう子、割ろうと手を伸ばす子、じーっとシャボン玉を見つめる子など、それぞれが不思議な体験を楽しみました。その他にも手を伸ばすと放電する装置に手を伸ばしたり、モーターを使って町のいろいろな装置を動かしたりと、たくさんの科学に触れました。(S 小学部教諭 森井 綾香)



## S 部門 中学部 1 年生 校外学習

Aグループ、Bグループは池袋サンシャインシティへ、Dグループは日本科学未来館へ行きました。サンシャインシティでは、いろいろな魚を見学したり、空飛ぶペンギンの様子に驚いたりし、豊かな体験をすることができました。日本科学未来館では「マンモス展」が催されていて、マンモスの化石や冷凍標本等の展示を見学しました。また、ASIMOのショーでは、ASIMOの動きに皆が注目する姿が見られました。(S 中学部主任教諭 今野 志保)



## S 部門 高等部 1 年生 移動教室

9月24日～2泊3日の日程で、S部門高等部1年生は高尾の森わくわくビレッジに行ってきました。

1日目は染め物体験で、講師の先生の説明を受けながらTシャツを染めました。様々な色と模様染め上がり個性豊かなTシャツができました。光明祭で全員で着ますので、御覧になってください。チェックイン後は、大きなお風呂に友達と一緒に入りました。

2日目は澄み渡る晴天の中、飯ごう炊さん。キャンプ場で野菜を切り、薪の火でカレーを作りました。おいしく食べた後は木のバードコールやキーホルダーを作るなどの体験活動、自然散策をしました。自然散策では丸太の上に乗って記念撮影をしたり、カエルなどを見つけたりしました。お土産購入はしおりを見て、「誰に何をかう」と確認しながら行いました。最後の夜は室内キャンプファイヤーをしました。薪風のライトで雰囲気抜群。暗い中で火の子がライトを点灯し、みんなで光を見ながら歌って静かに余韻を味わいました。

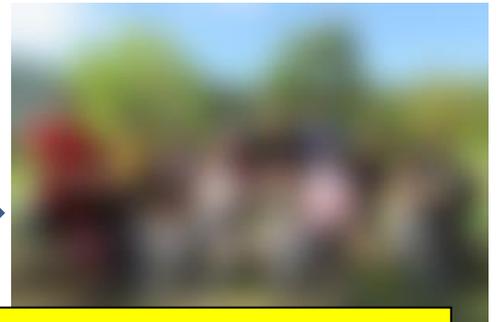
3日目は荷物を整理して、高尾で閉校式を行いました。お世話になった方々にお礼を伝え、スクールバスに乗って学校に戻りました。

この移動教室で生徒たちの新たな一面を知ることができました。また、学年の友達、教職員との絆が深まったように思います。(S高等部教諭 小山 ひとみ)



1日目  
染め物体験

2日目  
自然散策



## S 部門 高等部 2 年生 修学旅行

10月9日～11日で、河口湖方面に行ってきました。

1日目の河口湖オルゴールの森美術館では、皆でハロウィンショーを観たり、色々なオルゴールの音色を聴いたりしました。様々な昔の楽器が使われ、素敵な音色を楽しみました。宿では各部屋から河口湖が見え、温泉で温まりました。夜のレクリエーションは「お題すごろく」。勢いよくサイコロを振り、マス目にある「歌う」「踊る」等の課題を班ごとにクリアしながら進みました。

2日目は「まかいの牧場」へ。ジェルキャンドル作りでは、瓶の中に、色砂や富士山等の小物を選んで入れ、個性豊かなジェルキャンドルを作りました。おいしいバイキングを食べた後は、グループごとに動物を見たり、ハンモックで揺れを感じたりしました。

夜のレクリエーションでは河口湖が見える公園を散策する予定でしたが、雨により中止となりました。

3日目は雨の心配をよそに、無事にぶどう狩りを体験することができました。大きい房を選び、落とさないように集中しながら慎重に収穫しました。

荘厳な富士山を近くで見ながら、河口湖の自然の豊かさを感じる3日間でした。

(S高等部主任教諭 山本 隆之)

## B部門 中学部2年生 移動教室

病弱教育部門中学部第2学年は、9月19日、20日の1泊2日で、東京お台場、浅草方面へ移動教室に行ってきました。東京は自分たちが住んでいる街ですが、実際には行ったことがない場所も多く、気付かない魅力がたくさんあります。今回の移動教室では、日頃、教室で学習している内容を確認したり、東京で生活する上で必要な防災の知識を得たりするなど、体験を通して多くのことを学ぶことができました。

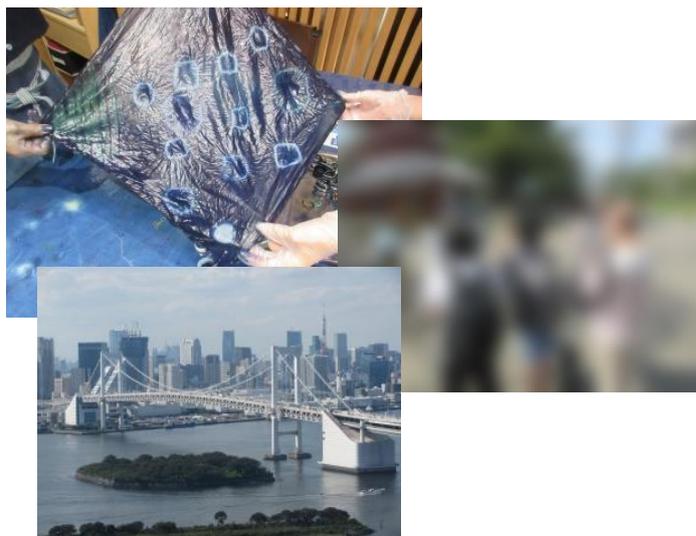
「パナソニックセンター」では、ゲームや映像を介して数学的な問題を解いたり、理科学的な現象を体感しました。

「そなエリア (防災センター)」では、地震災害を再現した街並みで、実際にどのように対処するかを学びました。浅草では浅草寺を見学し、藍染の体験をしました。日本の伝統工芸の技術を教えていただき、世界に一つのオリジナルのハンカチが完成しました。

宿舎では、大浴場でのんびりお風呂に入り、朝食のバイキングでは、栄養バランスや量を考え、自分で盛り付けに工夫をするなど、一般のホテル利用を経験しました。

1泊2日という短い日程でしたが、生徒からは「勉強になった。」「上手にできた。」「おいしかった。」と笑顔いっぱいの感想が聞かれ、事後学習の壁新聞にまとめることができました。今回の移動教室の成果を来年度の修学旅行につなげていきたいと思います。

(B 中学部主任教諭 三屋 みどり)



## B部門 高等部2年生 修学旅行

東京駅から北陸新幹線で2時間半から3時間ほどで行くことができる金沢は、外国人観光客の方もたくさんいらっしや、賑やかで見どころいっぱいの魅力的な観光地のひとつです。

事前に調べ学習などを行った、前田利家ゆかりの「金沢城」や、日本三名園の一つ「兼六園」、敵から身を守る様々なしかけが興味深い「妙立寺 (通称は忍者寺)」、これらについては歴史の重みを感じることができました。また、伝統工芸が盛んな金沢ならではの体験もすることができました。3名とも芸術選択が美術ということもあり、意欲的に取り組み、「お箸の金箔はり」「加賀八幡起き上がり手描き」「九谷焼の絵付け」と3作品も作ることができました。これらの作品は、光明祭で展示する予定です。御期待ください。

あっという間の3日間、観て・作って・食べて・感じて、と中身のギュッと詰まった貴重な体験をすることができ、「金沢」という街は3名それぞれの心に残る場所となったことと思います。

(B 高等部教諭 阿部 美奈子)

## B部門 そよ風分教室 そよ風ライブ

10月17日(木)にそよ風ライブが開催されました。小学部・訪問小学生は「劇 アリババととうぞくたち」を発表しました。繰り返し練習し、当日は息の合った演技を発表できました。「とうぞくたち」の刀やお宝など、小道具もみんなで協力して作りました。

中学部・高等部は「そよかぜチャンネル」という昔話をモチーフにした映像劇を発表しました。劇に合わせた実況中継やあつとおどろくストーリー展開など、見どころがたっぷりの発表でした。

当日は多くの保護者の皆様、医療関係者の皆様、90名以上の方に御来場いただき、練習の成果を見ていただくことができました。子供たちからは、「緊張したけど楽しかった。」という感想が多く聞かれ、一人一人が精いっぱい頑張ったことが伝わってきます。

「夢に向かって みんなで楽しく エンジョイそよ風」というスローガンの通りに、全員で協力して取り組み、楽しい行事にすることができました。

衣装の用意や様々な調整など、保護者の皆様にはいろいろと御協力いただきありがとうございました。

(Bそよ風分教室主任教諭 滝口 彩)



### 【再確認】西棟バスターミナルを利用できない日について

西棟バスターミナルを利用できない日についてお知らせします。校外学習や交流行事でスクールバスを利用したり、バスターミナルにバスが出入りしたりする日があります。このような行事のある日は終日利用することができません。

〈利用できない日のお知らせ方法について〉

(1) 月予定表(「光明の学び」に掲載の予定表)

「西棟バスターミナル停車利用」欄に表記しています。

**× が付いている日は利用できません。**

(2) スクールバス昇降口の下駄箱に掲示

1で配布したものと同様のものを掲示しています。送迎時に御活用ください。

(3) バスターミナルに表示

利用できない当日は、バスターミナル入口に

**×** **×** の表示があります。

### 送迎保護者用下駄箱の増設について

従来の下駄箱に加え、この度、昇降口左側のホワイトボード下に新たに送迎の保護者用下駄箱を設置いたしました。こちらどうぞ御利用ください。

奥の高い下駄箱は教職員用です →



### 【お知らせ】中庭駐車場の利用について

年度当初にもお知らせしている通り、中庭駐車場は「駐車票」をお持ちの方以外は駐車できません。特に光明祭の日は、混雑が予想されますので「駐車票」をお持ちでない方は公共の交通機関で御来校ください。

**光明祭の11月1日(金)・11月2日(土)は、両日共に西棟バスターミナルは利用できません。御理解と御協力をお願いいたします。**